

栃木県益子町立七井中学校

1～3年生出張授業・講話資料

学生時代に学んでほしいこと、身につけるべきこととは？

—学んだことを自分のことばでいえる(表現・説明できる)ようにしよう—



2025年11月7日(金)

講話(I) 13:50～14:30、講話30分/質疑応答10分(16人)

講話(II) 14:40～15:20、講話30分/質疑応答10分(16人)

開倫塾塾長

開倫塾日本語学校理事長・校長

林 明夫

＜働くことの意義、喜び、楽しさ、厳しさ＞

Q 1 : 働くことの意義、喜び、楽しさ、厳しさとは何ですか

A : (1)「働く」とは、「仕事をする事」です

(2)「仕事をする」とは、

- ①「製品(もの)」や「サービス」を
- ②「お客様」に提供して、
- ③お客様の「困っていること(問題)を解決」することで、
- ④「お客様のお役に立つこと」です

(3)すべての仕事には、「お客様」がいます

(4)「お客様のお役に立つ」とは、

「お客様の困っていること、問題を解決すること」です

(5)同じようなお客様が、「世の中」にはたくさんいらっしゃいます

仕事とは、「お客様のお役に立つこと」「世の中のお役に立つこと」です

○「お役に立てる」ことは「楽しみ」「喜び」です

世の中は、激しく変化し続けるので、「お客様の困っていること」も、どんどん変化し続けます。競争相手も、あちこちからどんどん出続けます。これが、「仕事の厳しさ」です



＜学ぶことの大切さ＞

Q 2 : 学ぶことの大切さとは何ですか

A : (1)学べば学ぶほど

- ①「多様な選択肢のある人生を歩むこと」

(人生の選択肢が多様になります)

- ②「正常な社会の形成に貢献すること」

(社会のお役に立てます)

ができます

(2)「基礎教育」・・・「読み・書き・計算」が最重要、基本のキです

(3)「深い理解」・・・「学んだことを自分のことばでいえる(表現・説明できる)」

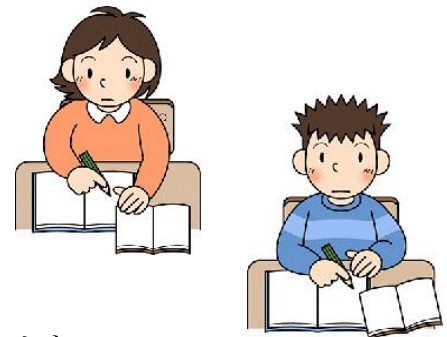
(4)各学校の、各学年で学んだことは、社会ですべて役に立ちます

- ①仕事、社会的な活動、日々の生活、よく生きる上で、すべて役に立ちます

- ②一生役に立ちます。役に立たないことは何भीありません

- ③教科以外の、学校での教育活動も、全部役に立ちます

○「定期試験」や「高校入試」の対策勉強も、学んだ内容を、復習・理解し、定着させ、応用力を養うので、全部役に立ちます



- (5)①全部役に立つので、各学校の教科書、授業ノート、辞書、地図帳、年表などは、学校を卒業しても、処分しないこと。キチンと保存
- ②卒業後も、折に触れて、「学び直す」
- ③「一生かけて、学び直す」ことを、おすすめします

<会社とは>

Q 3 : 会社とはどういうところですか

- A : (1)仕事をして、お客様や、社会の、お役に立つところです
- (2)仕事は一人ではできません。チームプレイで行います
- ・チームプレイとは、自分のポジションは、自分で、責任をもって守り切るということです
- (3)すべての仕事には、「リーダー」がいます
- ・「リーダー」の仕事は、メンバーと一緒に、「目的地（ゴール）」に向かって、突き進むことです



<学生時代に学んでほしいこと、身につけるべきこと>

Q 4 : 学生時代に学んでほしいこと、身につけるべきことは何ですか

- A : (1)社会に出てからも学ぶことは、山ほどあります。一生にわたってあります
- (2)「自覚をもって学ぶ力」「自分から進んで学ぶ力」「主体的に学ぶ力」「自己学習能力」を身につけること
- (3)「効果の上がる学習方法」「学び方を学ぶ力」を身につけること
- ①「復習」「まとめノート」
 - ②「音読練習・暗唱」「書き取り練習・暗記」「計算・問題練習」
- * 全教科、教科書を、スミからスミまで覚えて「定期試験」に臨む
 - * 英語は教科書や一度学んだテキスト・問題集の英語を、スラスラよく読めるようになるまで「発音練習・暗唱」を
- ③「教科書・問題集は、徹底的に予習（何がわからないかをはっきりさせてから、授業に臨むのが、予習の意味）」
- (4)「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に慣れ親しみ、「読解力」を身につける
- ①意味のよく分からないことばに出会ったら、「気持ちが悪い」と考え、辞書で調べる。ことばは力」「語彙力（ごいりよく）は力」です
 - ②新聞を、毎日、30 分以上、一面から、舐めるように読む。新聞を、毎日読み、自分で考える力、批判的思考（クリティカル・シンキング）能力を身につける
- ・「英字新聞」も、毎日読む



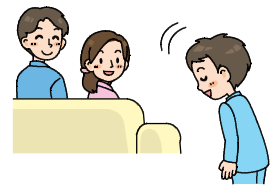
(5)「5 S (ごえす、Sではじまる5つのことば)」も社会に出て役に立ちます

- ①「整理」(seiri) …「^{せいり}いらないものを処分する」
- ②「清掃」(seisou) …「^{せいそう}きれいに^{そうじ}掃除をする」
- ③「整頓」(seiton) …「^{せいとん}ものは同じ場所に置く」
- ④「清潔」(seiketsu) …「^{せいけつ}①～③を保つ」
- ⑤「躰」(shitsuke) …「^{しつけ}自分から進んで行く」



(6)別の意味の「躰」も大切です

- ①「美しい^{たちいふるま}立居振舞い」…「^{ふく}服装第一」その場にふさわしい「^{ふく}服装」も大切
- ・ After you (お先にどうぞ)
- ②「美しい^{ことばづか}言葉遣い」…「^{けいごひょうげん}敬語表現を含む^{ふく}言葉遣い」(です、ますで話す)
- ③「元気なあいさつ」…「あいさつはこちらからする」



<好きなことば>

Q 5 : 最後に一言どうぞ。好きなことばはなんですか

A : (1)「練習で泣いて、試合で笑え」椎名弘先生

(2)「スポーツの3つの宝」小泉信一先生

- ①「練習は不可能を可能にする」
- ②「フェアプレイ」
- ③「よき友」



(3)「積小為大 (せきしょういだい)」二宮尊徳先生

<質疑応答タイムです>

Q : まずは、質問したいことを、下に、いくつか書いてください

(1)

(2)

(3)
